

地域指定年度	昭和 47 年度
計画策定年度	昭和 48 年度
計画見直し年度	平成14年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度

白川農業振興地域整備計画書

令和6年3月

岐阜県大野郡白川村

目 次

ページ

第1 農用地利用計画	3
1 土地利用区分の方向.....	3
(1) 土地利用の方向.....	3
ア 土地利用の構想	3
イ 農用地区域の設定方針.....	4
(2) 農業上の土地利用の方向	5
ア 農用地等利用の方針.....	5
イ 用途区分の構想.....	6
2 農用地利用計画.....	6
第2 農業生産基盤の整備開発計画.....	7
1 農業生産基盤の整備及び開発の方向.....	7
2 農業生産基盤整備開発計画.....	7
3 森林の整備その他林業の振興との関連	7
4 他事業との関連	8
第3 農用地等の保全計画.....	9
1 農用地等の保全の方向.....	9
2 農用地等保全整備計画	9
3 農用地等の保全のための活動	9
4 森林の整備その他林業の振興との関連	10
第4 農業経営の規模の拡大及び農用地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の促進計画	11
1 農業経営の規模の拡大及び農用地等の効率的かつ総合的な利用に関する誘導方向.....	11
(1) 効率的かつ安定的な農業経営の目標.....	11
(2) 農用地等の農業上の効率的かつ総合的な利用に関する誘導方向	11
2 農業経営の規模の拡大及び農用地等の効率的かつ総合的な利用の促進を図るための方策.....	12
3 森林の整備その他林業の振興との関連	12
第5 農業近代化施設の整備計画	13
1 農業近代化施設の整備の方向	13
2 農業近代化施設整備計画	13
3 森林の整備その他林業の振興との関連	13
第6 農業を担うべき者の育成・確保施設の整備計画	14
1 農業を担うべき者の育成・確保施設の整備の方向	14
2 農業就業者育成・確保施設整備計画	14
3 農業を担うべき者のための支援の活動	14
4 森林の整備その他林業の振興との関連	14
第7 農業従事者の安定的な就業の促進計画	15
1 農業従事者の安定的な就業の促進の目標	15

2 農業従事者の安定的な就業の促進を図るための方策.....	15
3 森林の整備その他林業の振興との関連.....	15
第8 生活環境施設の整備計画.....	16
1 生活環境施設の整備の目標.....	16
2 生活環境施設整備計画.....	16
3 森林の整備その他林業の振興との関連.....	16
4 その他の施設の整備にかかる事業との関連.....	16
第9 附図.....	17
別記 農用地利用計画.....	17

第1 農用地利用計画

1 土地利用区分の方向

(1) 土地利用の方向

ア 土地利用の構想

本地域は石川県と富山県に接する岐阜県の北西部に位置し、東経 136 度 54 分 23 秒、北緯 36 度 16 分 18 秒にある。村域面積は 356.64km²を有し、標高 350～2,702mで、地域の 95.7%が山林で形成されている典型的な山村である。

河川は、高山市荘川町に端を発して富山湾に注ぐ庄川の流れが村の中央部を貫流し、この河川沿いの標高 500m付近に農用地が多く分布している。

気象は、日本海斜面に位置する飛騨寒地多雨型で冬季の気象条件は厳しく、大量の積雪があるため特別豪雪地帯に指定されている。例年 11 月中旬に初雪が降り、降雪期間は 4 ヶ月程続く。

農地面積は 111.1ha で村の総面積の僅か 0.3%を占めるにすぎない。大半が田として利用され米が地域産業の中心であるが、水田における転作作物としてそばの栽培も盛んである。

人口の推移は、ダム建設工事の最盛期であった昭和 35 年の 9,436 人をピークに年々減少し、昭和 45 年に 2,525 人、平成 2 年には 1,892 人となった。その後、高速道路等の建設工事に携わる一時的な転入者が増えたため人口増加に転じ、平成 12 年には 2,151 人となったが、建設工事終了後は再び減少傾向となり、平成 27 年には 1,609 人となっている。

産業構造は、平成 17 年の就業人口比が、第1次産業 2.5%、第2次産業 34.2%、第3次産業 63.3%であったが、平成 27 年には、第1次 2.3%、第2次 21.3%、第3次 76.4%となり、第1次産業においては変動がないが、第2次産業の比率が減り、第3次産業が増えた。

このため、良好な営農条件を備えた優良農地の確保と保全に努めるとともに、農業と自然や文化、歴史といった地域資源を生かした観光振興と連携し、多面的機能を持つ農地の保全を図る。

農業振興地域の概要

(単位 ha、%)

区 分	農 用 地				農 業 用 施設用地		混牧林地		左以外の 山林原野		その他		計	
	農 地		採草放牧地		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
	実数	比率	実数	比率										
現 在 (令和 3 年)	111.1	11.7	21.0	2.2	—	—	43.0	4.5	765.9	80.4	11.0	1.2	952.0	100.0
目 標 (令和 13 年)	108.1	11.4	21.0	2.2	—	—	43.0	4.5	765.9	80.4	14.0	1.5	952.0	100.0
増 減	△3.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.0	—	—	—

(注) 目標値(令和 13 年)は、平成 18～27 年における実績から、年間 0.3ha が農地転用されるものとして算出した。

イ 農用地区域の設定方針

(ア) 現況農用地についての農用地区域の設定方針

本地域内にある現況農用地 132.1ha のうち、a～c に該当する農用地 122.1ha について、農用地区域を設定する方針である。

- a. 集団的に存在する農用地
- b. 土地改良事業又はこれの準ずる事業(防災事業を除く)の施行に係る区域内にある土地
- c. (a)及び(b)以外の土地で、農業振興地域における地域の特性に即した農業の振興を図るためその土地の農業上の利用を確保することが必要である土地
 - (a) 集落区域内に介在する農用地
 - (b) 自然的な条件等からみて、農業の近代化を図ることが適当でない認められる次に掲げる農用地

(イ) 土地改良施設等の用に供される土地についての農用地区域の設定方針

本地域内にある土地改良施設等のうち(ア)において農用地区域を設定する方針とした現況農用地に介在又は隣接するものであって当該農用地と一体的に保全する必要があるものについて、農用地区域を設定する。

(ウ) 農業用施設用地についての農用地区域の設定方針

該当なし

(エ) 現況森林、原野等についての農用地区域の設定方針

当地域は肉用牛の生産増加を図り、省力飼育と空胎防止を目的として、混牧林の活用を進め生産増加を図る。一方、今後高冷地野菜の増産を進めるためには、農用地を拡大する必要があるため、下記の山林を農用地区域として設定するものである。

現況森林、原野等に係る農用地区域の設定方針

土地の種類	所在(位置)	所有権者又は管理者	面積 ha	用途区分	備考
山林	木谷字大洞 2-1	村有地	43.0	混牧林	天然林

(2) 農業上の土地利用の方向

ア 農用地等利用の方針

本村は庄川に沿って散在している田畑を中心に土地利用が行われており、農家1戸あたりの経営耕地面積は約40aと小さいが、既にほ場整備の完了した地区(長瀬、木谷、戸ヶ野、島、鳩谷、飯島、椿原)を主軸に、地区の実情に併せた省力化農業の推進を図るとともに、品質向上と地産地消を進め、観光との連携による白川村産米のブランド化を推進する。

農用地等の利用方針

(単位:ha)

区分 区域	農地			採草放牧地			混牧林地			農業用施設用地			
	現況	将来	増減	現況	将来	増減	現況	将来	増減	現況	将来	増減	
白川村	101.1	98.1	△3.0	21.0	21.0	-	43.0	43.0	-	-	-	-	
計										森林・原野等			
										現況	将来	増減	現況
										165.1	162.1	△3.0	-

イ 用途区分の構想

本村は、地形的、社会的条件により、3ブロック(南部地区、大郷地区、北部地区)に分けられる。このため、それぞれの地域の実情にあった土地利用を行うとともに、農地の多面的機能の維持を十分考慮し、農地の集団化、土地利用の再編を推進する。

(ア) 南部地区(牧、御母衣、長瀬、木谷、平瀬、保木脇)

この地区は、農地面積が12haと少なく農家戸数6戸で、主要作物は水稻であるが立地条件が悪く生産性の向上は望めない。そのため今後は地域の実情に即した農業経営を推進する。

(イ) 大郷地区(荻町、島、鳩谷、飯島)

この地区は、ほ場整備率が高く、農地面積81haと他地区と比較しても大きい。荻町地区については、農業経営が観光と結合しており、品質向上によるブランド化及び6次産業化によって労働集約型農業を推進する。

(ウ) 北部地区(有家ヶ原、椿原、芦倉、小白川)

この地区は、小規模な集落が点在しており、農地面積も13haと少ないうえ、農家戸数も13戸程度である。従来から水稻を中心に農業経営をしているが立地条件が悪く生産性の向上は望めないため、今後は地域の実情に即した農業経営を推進する。

2 農用地利用計画

別記のとおりとする。

第2 農業生産基盤の整備開発計画

1 農業生産基盤の整備及び開発の方向

本村は稲作中心の農業生産が展開されてきたが、近年は、耕種農家と連携した地域飼料資源活用による畜産の振興が図られている。

現在、ほ場整備が完了した戸ヶ野、島、鳩谷、飯島地区をはじめ区域内の水田の約81%がほ場整備済みであり、今後は、農地の流動化及び集積による低コスト稲作、営農組織の育成による土地利用型農業の推進と、より高い収益性を目指したブランド化及び6次産業化による労働集約的農業の振興を図りながら、畜産等の品目を加え、労働力の提供、農地流動化等相互にバランスのとれた農業発展を目指すとともに、需給、市場の要求(消費者ニーズ)がますます激化するなかで、産地間競争に巻き込まれない観光と連携した独自性のある農業振興を目指す必要がある。

当地域は急傾斜地が多く、条件不利地域の耕作放棄地が増加している。このため、耕作放棄地の解消に努めるとともに、計画的な農業用水路等の施設改修工事を実施し、将来にわたって農業が維持できる優良農地の維持・確保を図る必要がある。

2 農業生産基盤整備開発計画

事業の種類	事業の概要	受益の範囲		対図番号	備考
		受益地区	事業量		
農業用排水路施設整備事業	荻町用水路 水路改修	荻町	L=598m	①	
	鳩ヶ谷用水路 水路改修	鳩ヶ谷	L=522m	②	
	飯島用水路 水路改修	飯島	L=432m	③	
	稗田用水路 頭首工補修	稗田	1箇所	④	
	飯島排水路 水路改修	飯島	L=120m	⑤	
	戸ヶ野用水路 水路改修	戸ヶ野	L=1,162m	⑥	
	戸島隧道 隧道改修	戸島	L=270m	⑦	
農道整備事業	荻町農道 農道補修	荻町	L=420m	⑧	

付図2号 農業生産基盤整備開発計画図

3 森林の整備その他林業の振興との関連

該当なし

4 他事業との関連

該当なし

第3 農用地等の保全計画

1 農用地等の保全の方向

本村では、農家の高齢化、農業の担い手不足等により、耕作放棄地が増加する一方で、農作業の受委託や農用地の流動化が十分に進んでいるとはいえない。また、鳥獣被害等による耕作意欲の低下も耕作放棄地の増加要因となっており、食糧生産基盤としての農地の機能のほか、水源の涵養や土砂等の流出防止といった国土の保全機能の低下を招いている。

このため、地形的、社会的条件が異なるそれぞれの地域の実情を考慮して、担い手への農用地の利用集積を推進し耕作放棄の抑制に努め、優良農地を良好な状態で保全することを目指す。

(1) 南部地区(牧、御母衣、長瀬、木谷、平瀬、保木脇)

この地区は、ほ場整備率が約 30%と低く、自然的な条件等からみても近代化を図ることが困難な状況である。そのため、景観作物等の作付けを行い耕作放棄地等の防止を図る。

(2) 大郷地区(萩町、島、鳩谷、飯島)

この地区は、ほ場整備率が約 80%と高い。しかし、萩町地区については、世界遺産登録等で昔ながらの農村景観の保全がなされ、ほ場整備等の施策が図れないため、農地が狭小で湿田が多い。このため、萩町地区内を水稻作付ゾーンや景観ゾーン等の区分を行うとともに、農地のオーナー制等の観光型農業も図りながら耕作放棄地等の防止を図る。

(3) 北部地区(有家ヶ原、椿原、芦倉、小白川)

この地区は、小規模な集落が点在しており、ほ場整備率も約 30%と低いうえに後継者不足や高齢化等といった多くの問題もある。そのため、利用権設定や作業受委託を推進しながら耕作放棄地等の防止を図る。

2 農用地等保全整備計画

事業の種類	事業の概要	受益の範囲		対図番号	備考
		受益地区	事業量		
—	—	—	—	—	—

3 農用地等の保全のための活動

(1) 担い手への利用集積の促進

農地中間管理事業及び農業経営基盤強化促進事業による農地の利用調整に努め、地域内の分散した農地利用を整理し、担い手ごとに集約化することで耕作放棄を抑制する。

(2) 中山間地域等直接支払制度の活用

中山間地域等における農業の生産条件に関する不利を補正するため、中山間地域等直接支払制度を活用し、耕作放棄地の発生防止等の活動を促進し、農地の保全を図る。

(3) 多面的機能支払制度の活用

高齢化の進行により農家が減少し、水路や農道を農家が保全管理することは、多大な負担となっている。社会
共通資本である農業用施設等を良好な状態で維持するため、多面的機能支払制度を活用し、地域ぐるみで施
設を管理する体制づくりを推進する。

(4) 鳥獣被害防止対策

農作物の鳥獣被害により、農業者の意欲喪失、耕作放棄などの問題が生じている。このため、有害鳥獣の捕
獲や防護施設の設置等の取り組みを推進する。

4 森林の整備その他林業の振興との関連

該当なし

第4 農業経営の規模の拡大及び農用地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の促進計画

1 農業経営の規模の拡大及び農用地等の効率的かつ総合的な利用に関する誘導方向

(1) 効率的かつ安定的な農業経営の目標

本村及び周辺市町村において現に成立している優良な経営の事例を踏まえつつ、農業経営の発展をめざし、農業を主業とする農業者が地域における他産業従事者並の生涯所得に相当する年間農業所得(主たる農業従事者1人当たり400万円程度)、年間労働時間(主たる農業従事者1人当たり1,800時間程度)の水準を実現できるものとし、また、これらの経営が本村農業生産の相当部分を担う農業構造を確立していくことを目指す。

効率的かつ安定的な農業経営の目標

営農類型		目標規模・作目構成	戸数 (経営体数)	流動化目標 面積(ha)
組織 経営 体	ソバ + 作業受託	<作付面積> ソバ 10ha	1	—
		<作業受託> 水稲育苗 10,000箱 耕起 3ha 代かき 3ha 田植え 25ha 稲刈・乾燥 10ha		
個別 経営 体	水稲 + 麦	<作付面積> 水稲 10ha 麦 10ha	1	—
	ソバ	<作付面積> ソバ 10ha	1	—

(2) 農用地等の農業上の効率的かつ総合的な利用に関する誘導方向

本村では、経営規模の零細な農家が多く、農業者の高齢化が進んでいる。このような状況を踏まえ、農作業の受委託を促進するとともに、利用権設定等を通じて地域の担い手への農地の集積を促進する。また、地域特性を十分踏まえ、下記のとおり各地域で重点的に取り組む。

ア 南部地区(牧、御母衣、長瀬、木谷、平瀬、保木脇)

水稲及びそばを中心に生産が行われており、それらについて、より一層の振興を図りながら利用権設定等の推進により農用地の有効利用を図る。

イ 大郷地区(荻町、島、鳩谷、飯島)

ほ場整備事業がほぼ完了し、ほ場区画の大型化による効率的な生産基盤条件を生かし、利用権設定等の促進を重点的に実施する。特に、地域に根ざした農業生産法人への利用権設定・作業受委託の促進等により農用地の利用集積を進め、効率的かつ安定的な経営体への基盤を促進する。

ウ 北部地区(有家ヶ原、椿原、芦倉、小白川)

水稲及びそばを中心に生産が行われており、それらについて、より一層の振興を図りながら利用権設定等の推進により農用地の有効利用を図る。

2 農業経営の規模の拡大及び農用地等の効率的かつ総合的な利用の促進を図るための方策

(1) 農用地の流動化対策

利用権設定等をさらに推進する中で面的集積を図るとともに、関係機関との連携を図り、農地中間管理事業を支援するとともに、普及啓蒙活動等を行うことによって事業実施の促進を図る。また、農地中間管理機構が行う中間保有・再配分機能を生かした農地中間管理事業を促進するため、農地中間管理機構に対し情報提供、事業の協力をを行う。

(2) 農作業の受委託の促進対策

経営規模の零細な農家が多数を占めており、これらの農家の生計費は、農業機械等の過剰投資が原因で圧迫されている。このため、地域の担い手への農作業の受委託を促進して、農家の過剰投資を抑制する。

(3) 農業生産組織の活動促進対策

農業生産法人は効率的な生産単位を形成する上で重要な位置付けを占めるものであるため、オペレーターの育成・受委託の促進等を図ることにより地域および営農の実態等に応じた経営確立を図る。

(4) 地力の維持増進対策

地力の維持増強を図るため、耕種農家と畜産農家との連携により堆肥の農地還元を促進し、有機質資源の有効利用を図る。

3 森林の整備その他林業の振興との関連

該当なし

第5 農業近代化施設の整備計画

1 農業近代化施設の整備の方向

当村では長年、水稻、そ菜、畜産(肉用牛)に対し規模拡大団地形成を推進し、また、集出荷体制確立のため近代化設備等の整備を実施してきた。しかし、近年の農家の担い手不足や高齢化のため、これらの生産量は減少し、農業近代化への取り組みが進んでいないのが実態であった。そのため、村では畜産クラスター協議会を設立し、養豚場建設を誘致するとともに、近隣の耕種農家と連携し地域内循環型農業の確立を目指している。令和2年6月には、ウィルスや細菌の侵入を防ぐため衛生管理が徹底された養豚場が竣工した。今後は、耕畜連携を推進し、飼料米の栽培による耕作放棄地の活用、良質な有機堆肥の供給・利用を進め、貴重な地域産業として就業の場の創出を推進する。

2 農業近代化施設整備計画

施設の種類	位置及び規模	受益の範囲			利用組織	対図番号	備考
		受益地区	受益面積	受益戸数			
堆肥舎	大字大牧 木造平屋建	全域	114 ha	全戸 戸	農業者	①	
ミニライスセンター	大字戸ヶ野 木造平屋建	全域	114	全戸	農業者	②	

付図4号 農業近代化施設整備計画図

3 森林の整備その他林業の振興との関連

該当なし

第6 農業を担うべき者の育成・確保施設の整備計画

1 農業を担うべき者の育成・確保施設の整備の方向

今後、安定した農業経営の確立と農地の有効利用を図るために、農業後継者の育成・確保に努めるとともに、認定農業者への支援や新規就農者の受け入れ体制を強化するため、農地情報の管理・提供に努める。

また、農家の高齢化等による遊休・荒廃化した農地を都市部の農作業希望者に提供することで農村景観の保全等を行うことを目的として木谷地内に整備した新規就農者技術習得施設を活用し、農業を担うべき者の育成・確保に努める。

2 農業就業者育成・確保施設整備計画

施設の種類	施設の内容	位置及び規模	施設の対象者	対図番号	備考
—	—	—	—	—	—

3 農業を担うべき者のための支援の活動

効率的かつ安定的な農業経営を確立するため、担い手への農地の利用集積を促進する。なお、新規就農者の経営開始にあたっては、生産基盤となる農地の円滑な利用権の取得が重要であることから、空き家や耕作放棄地の実態調査と農地流動化に対する意向を調査し、移住希望者や就農希望者に対し情報提供を行う。

4 森林の整備その他林業の振興との関連

該当なし

第7 農業従事者の安定的な就業の促進計画

1 農業従事者の安定的な就業の促進の目標

近年、道路交通網が整備されたものの、地理的に都市から隔離されていることから、農業従業者の村外への農外就業は限定的である。一方、世界遺産効果により観光業を中心とした第3次産業が発展していることから、グリーンツーリズムや6次産業化など、観光業との連携を推進し、村内の安定的な就業機会の確保を講じていくことが重要である。

農業従事者の他産業就業の現状

(単位:人)

区分		従業地								
I	II	村内			村外			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
恒常的勤務	建設業	20	3	23	13	2	15	33	5	38
	製造業	7	3	10	5	2	7	12	5	17
	卸売小売飲食	24	24	48	15	15	30	39	39	78
	サービス業	33	14	47	20	9	29	53	23	76
	その他	13	2	15	8	1	9	21	3	24
	計	97	45	142	60	28	88	157	73	230
自営業		58	55	113	10	3	13	68	58	126
出稼ぎ		-	-	-	-	-	-	-	-	-
日雇・臨時雇		19	48	67	5	8	13	24	56	80
総計		174	148	322	75	39	114	249	187	436

(注) 1 アンケート調査(令和元年11月実施)の結果から農家世帯員の他産業就業状況を推計。

2 産業別従事者は国勢調査(平成27年)の割合による。

2 農業従事者の安定的な就業の促進を図るための方策

村の知名度を活かして農産物のブランド化を図るとともに、観光業と連携して6次産業化を推進することで新たな特産品を生みだし、農業従事者の安定的な就業の促進を図る。

3 森林の整備その他林業の振興との関連

該当なし

第8 生活環境施設の整備計画

1 生活環境施設の整備の目標

村民の生活を支える道路、上水道、下水道等の既存ストックについては、長寿命化対策を進め、適切な維持管理を継続して実施する。また、本村は地形が急峻で複雑なため、集中豪雨や豪雪等によって各地に崩壊地が発生し、溪谷には土砂の堆積もみられる。土砂災害から村民の安全を守るため、土砂災害警戒区域内にある既存庁舎の移転や各地域の防災拠点について検討し、災害時に対応できる体制の強化を図る。

2 生活環境施設整備計画

施設の種類	位置及び規模	利用の範囲	対図番号	備考
荻町防火水槽 1	防火水槽改修 1 箇所	荻町	①	農業集落防災事業
荻町防火水槽 2	防火水槽改修 1 箇所	荻町	②	〃
島防火水槽	防火水槽改修 1 箇所	島	③	〃
荻町交流施設	舗装改修 A=2,510 m ²	荻町	④	交流基盤整備事業

付図6号 農村生活環境施設整備計画図

3 森林の整備その他林業の振興との関連

該当なし

4 その他の施設の整備にかかる事業との関連

該当なし

第9 附図

別添

- 1 土地利用計画図(付図1号)
- 2 農業生産基盤整備開発計画図(付図2号)
- 3 農用地等保全整備計画図(付図3号) 該当なし
- 4 農業近代化施設整備計画図(付図4号)
- 5 農業就業者育成・確保施設整備計画図(付図5号) 該当なし
- 6 農村生活環境施設整備計画図(付図6号)

別記 農用地利用計画

1 農用地区域

- (1) 現況農用地等に係る農用地区域

(1) 農用地区域

ア. 現況農用地等に係る農用地区域

地区区域番号	区域の範囲	農用地に含める土地	備考
A	長瀬	字 山 越 436,439,455-1,456-1,457-1,458,460,461, 468,497,498-2,499,500,501 字 下 川 原 588,589,590,591,592,593,594,602,603,604, 605,606,607,608 字 上 通 804-2,806,809-2,815-2, 816-1,816-3,817-2, 818-1,819-3,820-1,821-1,828-2,829-2,829-3, 830-2,836-1,836-3,837-1,840-2,841-2,881-1, 883-1,904-1,907-2	
	木谷	字 下 田 通 255-4,255-5,291-3,291-4,291-5,291-6,291-7, 291-8,291-9,291-11,291-14,291-15,291-16	
		字 ヲ チ 通 528-1,541-1,541-2,542,543,544,546,547, 554,555	
		字 下 カ イ ツ 638,706-1,709-1,718-1,731-1,732,733,752, 753,754,755,756-1,767-2,	
		字 上 ヲ コ シ 山 834,835,836,841,842,843,848-1	
	平瀬	字 中 か い つ 248-1,249,251,253,254,257,258-1,261,265, 266-1,268-1,276,277,279,280-1,280-2,281-1, 282-1,283,284-1,285-1,289-1,290-1,291-1	
		字 下 川 原 332,336,344,347,348,352,354,355-2,356 361-1,373-1,374-1,381-1,381-3,431-1,432-1	

地区区域番号	区域の範囲	農用地に含める土地	備考
A	保木脇	字 帰 雲 川 原 204-9,204-11, 204-13,204-15 ,204-17,204-19, 204-20, 204-21,204-23 ,204-24 字 川 橋 通 211-4,229-1	
	荻町	字 上 反 保 1,2,4,5,6,12,13-3,14,26,27,28,29,30,31,32, 33,34,35,36,38,39,44,45,47,48,49,63,64,77, 78,79,93 字 中 反 保 100,119,125,126-2,136,138,141-1,142,163, 172,182,183-1,187,188-2,198-2,198-5,198-6, 208,210-1,211,234,239-1,250,251,252,253, 254,255,257,258,259,260,261,262,266,267, 268,269,270,271, 275,276,285-1,291-1,292, 293,325-1,325-2	
		字 西 通 り 354-1,356,359-3,365,370,371,378,379,383 399,400,404-1,414,415,416,417,418,420, 440,443,444,454,458,461,463,471, 476	
		字 山 越 491,495,499,512,529,532-1,594,595,695, 697-1,697-2,700,701,703,707-2,714,715, 716,717,718,719,770,782,784,785,786, 788,789,790,791,792-3,797,798-2,801, 802-2,806,807,808,816-2,818,823-1,825-1, 826-1,828,852,854,912-1,912-2,926,927, 930-2,932,938,939,940,941,942,943,958-1, 963,964,965,967,969,970,973,974,975,985, 986,987,988,998-1,1000-2,1001,1002,1003, 1004,1005-1,1005-2,1007-1,1007-2,1008, 1009-1,1009-2,1010-1,1010-2,1011-1,1012, 1018-1,1038,1040-1,1041,1042,1043-1,	

地区区域番号	区域の範囲	農用地に含める土地	備考
A	荻町	<p>字 山 越 1043-2,1044-1,1044-2,1045-1,1045-2,1046,1052-1,1054-1,1054-2,1054-3,1054-5,1054-6,1055-1,1055-2,1056-1,1056-2,1057-1,1057-2,1058,1059,1060-1,1066,1067,1069,1070,1071,1072,1073,1074,1075,1076,1077-1,1077-2,1077-3,1077-4,1077-5,1077-6,1078-1,1078-2,1078-3,1078-4,1078-5,1078-6,1078-7,1082-1,1094-1,1094-2,1095,1096,1102-1,1102-2,1102-3,1102-4,1103,1109-1,1109-2,1109-3,1110</p> <p>字 シ ウ ト 尻 1240-1,1242-1,1243-1,1244,1246-1,1247-1,1249-1,1250-1,1252,1253,1254,1255,1256-1,1256-2,1259,1260,1261,1263,1264,1265,1267,1268-1,1269,1270,1271,1272,1273,1275,1276,1278,1279,1280,1283,1284,1285,1287,1288</p> <p>字 戸 ケ 野 1295,1301,1302,1303,1304,1305,1306,1307,1310,1312,1314,1315,1318,1319,1320,1321,1325,1346,1347,1349,1352-1,1354-2,1360,1361,1362,1363,1364,1365,1366,1367,1368,1373-1,1374-1,1375-1,1379,1380,1381,1382,1383,1385,1386,1389,1390,1392,1393,1395,1396,1397,1398,1399,1400-1,1400-2,1401,1402,1403,1405,1407,1412,1413,1416,1419,1421,1423,1426,1459-1,1460,1464,1465,1494,1499,1533,1537,1539,1540,1545,1554,1555,1556,1557,1558,1559,1564,1565,1567,1569,1576,1579,1581,1584,1585,1588,1589,1590,1592,1599,1605,1606,1610,1611,</p>	

地区区域番号	区域の範囲	農用地に含める土地	備考
A	萩町	<p>字 戸 ヶ 野 1622,1624,1631,1637,1638,1639,1640,1641,1642,1643,1645,1646,1650,1651,1652,1653,1654,1655,1658,1659,1660,1661,1664,1665,1666,1671,1672,1678,1679,1682,1750,1751,1752,1758,1759</p> <p>字 木 山 1844,1845,1846-1,1850-1,1857-1,1859,1865,1871-1,1880,1881,1882,1892-1</p> <p>字 下 ゴ ソ 1916-1,1917-1,1917-2,1927-1,1930-1,1934-1,1934-2,1934-3,1935,1939,1940-1,1942,1943-1,1943-2,1944,1945-1,1948-1,1981-2,1984-1,1987,1988,1992,1993,1995-1,1995-2,1997,1998,1999-1,1999-2,2000,2002,2004,2005,2006,2009,2010,2011,2012,2013,2019,2021,2022,2023,2030,2031,2032,2033,2056,2057,2058,2060,2062,2063,2076-1,2077,2078-2,</p> <p>字 上 長 2100,2101,2102,2103,2104,2105,2106,2107,2108,2109,2110,2111,2112,2113,2114,2115,2116,2117,2118,2119,2120,2121,2122,2123,2124,2125,2126,2127,2128,2129,2130,2131,2132,2133,2134,2135,2136,2140-1,2147-1,2148-1,2149-1,2150-1,2151-1,2152-2,2152-3,2153-1,2154-1,2155-1,2156-1,2165,2186,2187,2188,2189-1,2190,2191,2192,2193,2194,2195,2197,2198,2199,2200,2201,2202,2203,2204,2205,2206,2207,2208,2209,2210,2211,2212,2213,2214,2215,2216,2217,2218,2219,2220,2221,2222,2224,2225,2226,2227,2228-1,2229,2230,2231,2232-1,2232-2,2233,2238,2244,2245,2247,2248,2249,2251,2252,2253,2254-1,2255,2256,2257-1,2258,2259,2260,2261,2263,2264-1,2265-1,2266-1,2266-2,</p>	

地区区域番号	区域の範囲	農用地に含める土地	備考
A	荻町	<p>字 上 長 2266-3,2266-4,2267-1,2267-2,2270-1,2270-2,2270-3,2271-1,2271-2,2272-1,2272-2,2275-1,2275-2,2276-1,2276-2</p> <p>字小呂上田通り 2441-1,</p> <p>字小呂下川原 2469-1,2470,2471,2472,2473,2474,2475,2479,2497-1</p> <p>字 中 屋 2548,2549,2550,2588,2589,2590,2596,2597,2598,2599,2600,2601,2602,2603,2604,2006,2607,2608,2611,2612,2632-1,2637,2639,2640,2641,2645-1,2646,2647,2648,2649,2650,2652,2654,2655,2656,2658,2675-1,2676-1,2712,2713,2714,2715,2718,2719,2720,2721,2722,2723</p> <p>字 上 町ノ上 2822,2823,2824-1,2824-2,2825,2826,2827,2828,2829,2830-1,2830-2,2831,2832,2833,2836-1,2837-1,2838-1,2839-1,2840,2841,2842,2844,2845,2846,2848,2849,</p> <p>字 上 町 2928,2929,2930,2931,2932,2934,2935,2937,2940,2943,2944,2945,2946,2947,2948,2949,2950,2951,2952,2953,2954,2955,2956,2957,2958,2959,2960,2964,2965,2966,2967,2968,2969,2970,2971,2972,2973,2974,2975,2976,2977,2978,2979,2980,2981-1,2981-2,2982,2983,2984,2986,2987,2988,2989,2990,2991,2992,2993,2994,2995,2996,2997,2998,2999,3000,3001,3009,3010,3012,3013,3014,3015,3016,3025,3026,3027,3028,3029,3030,3031,3032,3033,3034,3035,3036,3037,3038,3039,3040,3041,3042,3043,3044,3045,3046,3051,</p>	

地区区域番号	区域の範囲	農用地に含める土地	備考
A	萩町	字 上 町 3052,3054,3055,3056,3057,3058-1,3059, 3076,3077,3078-1,3079-1,3080-1,3080-2, 3081,3082,3084-1,3085,3086,3087-1 字 寺 田 3198-1,3198-2,3209,3214,3215,3216,3218, 3227,3228,3233,3236,3240,3242,3244,3246, 3247,3249,3250,3260-1	
	島	字 島 ノ 上 1-4,1-11 字 巾 通 15,16,17,43-3,44,45,46,47,50,51-1 字 中 通 65-1,67-1,68,70,74-1,74-2,76,78,79 字 山 越 122,123-1	
	鳩谷	字 南 長 33-1,38-7,42,43-1,43-3,43-4,56-1,56-2, 69,70,71,72,90-1,91-1,97,118-1 字 中 長 129,130,132-1,142-1,143-2,144-1,145-1, 151,153,154,170,173,175,179,180,181,193,210, 211,212, 213,215,218,219,223,224,232-1, 233,236,237,250-1,269,278,279,288-1,295-1, 295-2,298,301,302-1,306-1,307,313-1,314, 322,323-3,365-1,366-1,366-2,384,387 字 北 長 392-5,398,411,412,416,417,418-2,421,422, 423,425,461-1,462,463,472-1,479-1,480-1, 481,482-2,490-1,494-1,495,496,497,500, 502,507,508,509-1,523,524,528-1,528-2 542-1,542-2,544-1,548,549,550,551,566-1, 566-4,569-1,570-1,570-2,570-3,571,572-1, 573-1,574,590,591,593-1,593-2,594,595	

地区区域番号	区域の範囲	農用地に含める土地	備考
A	鳩谷	字 寺 尾 692-1,692-2,693-1,693-2,694-1,694-2, 695-1,695-2,695-3,695-4,696-1,696-2, 701-1,701-2,701-3,702-1,702-2,703-1,703-2, 703-3,703-4,704,705-1,705-2,705-3,706-1, 706-2,707,708-1,708-2,708-3,709-1,709-2, 709-3,710-1,710-2,710-3,710-4,712-1,712-2, 712-3,712-4,713-1,713-2,713-3,713-4,714-1, 714-2,714-3,717-1,718,719-1,722,723-1,723-2, 724,725,726,727,730-1,730-2,730-3,731-1, 731-3,732-1,732-2,733-1,733-2,733-3, 743-1,743-2,751-1,751-2,751-3,757-3, 759-1,759-2,760-1,760-2,760-3 字 東 長 8-1,10-1,13,14,20,34,41-1,42-1,47,49-1,57, 60-1,60-2,63,66,67,68,74,80-1,81-1,81-2,82, 83,88-1,89,90,96,99,100-1,104,106,109-1, 113-1,114-1,123,128,134-1(一部除外), 135-1,135-2,136,137,138,139,140,145,146,147, 148-1,148-2,159,160,164-1 174,176,177,178,179,184,185,192-1, 194-2,242,244,255-2,256-1,275,277-1,284, 286-1	
	飯島	字 山 下 421-1,422,424,425-1,427-1,430-1,431-1, 432,433,441,442,443,444-1,444-2,444-3, 445,446-1,448-1,449,454,455,456,464, 466,471,472,473,474-1,477-1,478-4,479-1, 530,533,537,538,544,545,547,558,559,565-1, 567-1,577,589,591,594,595,596,602,605, 606,607,608,613,614-1,615-1,619,621,640, 641,642,643,644,673,680,699,701,705,707-1, 708-1,709-1,710,711-1,712-1,715,716,717 字 川 原 870,871,872,874,884,886,888-1,893-1,894-1, 895-1,896-1,897-1,899-1,900,914-1,915-1, 916-1,918-1,919-1,920-1,921-1,922-1	

地区区域番号	区域の範囲	農用地に含める土地	備考
A	飯島	字 下 田 1187,1192,1209-1,1209-2,1210-2 字 ア ワ ラ 1479,1484,1485,1486,1487,1488-1,1497, 1498-1,1499-1	
	有家ヶ原	字 下 川 原 39-1,39-2,40-1,40-2 字 家 ノ 前 54,55,68,70,71,74 字 山 コ シ 77,88	
	椿原	字 ヤ ツ ノ 下 8,13-1,13-2,14-1,14-2,15-1,16-1,16-2,16-3 字 小 坂 34-1,34-2	
	芦倉	字 水 上 99-1,99-2,100-1,100-2	
	小白川	字 小 野 10,12,22,23,24,25,26,27,28,29,30,31,32,33, 34,35,51-1,51-2,51-3,51-5,51-6,51-7,51-10, 51-11,51-12,51-13 字 池 田 145,146,147,148,149,150-1,151,152,153 字 上 野 204,205,206,207,208,209,210,211,212,213, 214,215,216,217,218,219,221,222,223,224, 225,226,227,228,229,230,231,232,233,234, 235,236,238,239,240,241,242,243,244,245, 246,247,248,249-1,249-2,250-1,250-2,251, 252-1,254,255,258,259,263,264-2,265-1,273, 274-1,282-1,283,284,285,286,287-1,289,290, 291,292,293,294,296,297 字 下 島 575,581	

イ. 現況森林、原野等に係る農用地区域

下表に掲げる区域の土地は、農用地区域とする。

地区・区域番号	区 域	備考
A	木谷大字大洞 2-1	

(2) 用途区分

下表の「地区・区域番号」に係る農用地区域内の農業上の用途は、「用途区分」欄に掲げるとおりとする。

地区・区域番号	用 途 区 域